

「正しく 明るく たくましく」を目指して

校長 関川 紀美子

「正しく 明るく たくましく」これは藤塚小学校の教育目標です。すべての教育活動は、この目標（子どもの目指す姿）を具現するために行っています。

今年度の始めは子どもの命を最優先に考え、休校や分散登校などの様々な対策をとりました。非常事態にもかかわらず藤塚小の子どもたちは柔らかな心で、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い、3密を避ける等の意味を少しずつ理解しながら「新しい生活様式」を心掛けて生活をしてきました。各教室では、様々な制約のある生活の中、担任や友だちの話に耳を傾けながら前向きに学習に取り組んできました。また、子ども同士の協力、係や委員会の活動等にも励んできました。この原稿を書きながら、ピンチはチャンスというけれども、これまでを振り返れば、子どもたちはこの難局をよく乗り切った（今も現在進行中ですが）と思います。これからも正しく、明るく、たくましい姿のゴールを目指して生活してほしいと思います。

さて、間もなく1学期の終業式を迎えます。終業式は8月4日。そして、2学期の始業式は8月31日です。例年とは異なります。終業式まで報道等を注視し、じわりじわりと増える新型コロナウイルス感染数に正しく恐れながら、今後も全校体制で感染症や熱中症対策、学習の工夫など重ね、実りの多い学期末を迎えたいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には朝の検温をはじめ、マスクの準備、手洗い・うがい、食事や睡眠などお子様を支えていただきありがとうございました。今夏はこれまでとは異なる生活環境下で迎えることとなりますが、お子様の話をじっくりと聴いたり、一緒に作業をしたりするなど工夫をし、ご家庭でのお子様と共に過ごす時間を大切にしてください。きっと、この時間がやがて、お子様の心の安定や自信に、また、次への活力につながることでしょう。

1学期、柔らかな心で教育活動にご理解とご協力をいただきました保護者や地域の皆様には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

新発田市では、花き活用拡大支援事業で公共施設に7月から12月の間、お花が届きます。当校にもピンクと白の美しいオリエンタルユリが届きました。

